

## 重点施策 1 1 活力あふれる公民館活動の推進

### 【施策方針】

生涯学習社会の期待に応えるため、時代や地域住民のニーズに応じた必要課題について学習機会を提供し、生涯学習に関する情報収集と発信に努める。

生涯学習に関する関係機関・団体と緊密に連携することにより、地域活動の核となり、コーディネーターの機能を発揮するとともに住民が気軽に立ち寄れる身近な交流の場、学習の場を提供し、地域住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図る。

### 【実施状況】

#### (1) 主な施策・事業

- ① 中央公民館と地区公民館の連携及び活動の充実
- ② 市民ニーズに対応した生涯学習教室の充実
- ③ 公民館施設の修繕・備品の充実
- ④ 公民館版SDGsの活用

#### (2) 施策・事業の実施状況

##### ① 中央公民館と地区公民館の連携及び活動の充実

中央公民館も出席した地区公民館主事部会を毎月1回、館長主事合同会を年3回開催し、公民館活動の発展に寄与することを目的に公民館相互の連絡調整・情報交換を行った。

公民館職員としての資質の向上を図るため、各種大会や研修に参加したり、毎年1月には公民館研究大会を開催したりと日々研鑽を積み、地元地区の活動に生かしている。

##### ② 市民ニーズに対応した生涯学習教室の充実

中央公民館(保内別館を含む)において、生涯学習教室(陶芸、健康体操、習字、ヘルシークッキング、ヨガ、ダンス、季節の花を楽しむ、俳句、ふれあいスポーツ教室、硬式テニス、さんきら自然講座、八幡浜タウンツーリズムパートⅡ)を開催したところ209名の受講者があった。

また、各種団体・サークル活動による中央公民館(保内別館を含む)の利用者は年間8,732人あり、地域住民の身近な交流の場、生涯学習活動の場として有効利用が図られた。

##### ③ 公民館施設の修繕・備品の充実

各地区公民館・自治公民館の現状、緊急性、必要性等を考慮し、限られた予算の中で施設の整備充実を図っている。

##### ④ 公民館版SDGsの活用

公民館を発展させるための16の目標の推進に努めている。令和5年度は、第27回八幡浜市公民館研究大会において「公民館版SDGsのフォローアップ」を大会主題とし、普

及啓発を行った。また、同大会において、元益田市教育委員会ひとづくり推進監の大畑伸幸氏を講師として迎え、「『ひとづくりの館』公民館が持続可能なまちを作る」と題して講演をいただいた。

#### 【事務事業点検評価委員意見】

- 中央公民館と地区公民館の連携及び活動の充実については、本市はよく連携がとれていると思われる。本市では館長・主事ともに地域住民の中から選ばれている。この形態は、地域住民の声を吸い上げ、活動の活性化を図るという面からも優れていると思われる。中央公民館との連携をさらに深め、公民館職員としての資質向上に努めていただきたい。
- 市民ニーズに対応した生涯学習教室の充実については、本年も多彩な内容の生涯学習教室が開催され、多くの受講者が活動できた。今後とも可能な限りニーズに対応した教室を開講し、豊かで住みやすい八幡浜と実感できるよう工夫や啓発に努めていただきたい。
- 公民館施設の修繕・備品の充実については、限られた予算の中で努力していただいていると思われる。今後ともよろしく願いしたい。
- 公民館版SDGsの活用については啓発途上であると思われる。職員研修の充実とともに、地域住民への啓発を引き続きお願いしたい。

#### 【自己評価】

- 館長会並びに主事部会等を定期的に行い、公民館相互の連絡調整・情報交換を今後も継続しながら各種研修会にも積極的に参加することで、公民館職員としての資質向上に努めていきたい。
- 生涯学習教室については、利用者のニーズ等を把握し、より一層、学習機会の提供が図られるよう努めていく。
- 公民館施設の修繕・備品については、緊急性と必要性の高いものから順次、対応していく。
- 「公民館版SDGs普及啓発」については、職員のスキルアップのため、研修の充実を図るとともに、地域住民に対する普及・啓発に努めていく。